

先日・7月1日の福山市市制施行100年記念式典にご案内を頂きましたので、参加して参りました。

湯崎広島県知事・松井広島市長なども列席され、100周年にふさわしい盛大な式典でありました。

その式典に花を添えたものは色々ありましたが、やはり1番の花は、市民の手で育てられたバラの花が100万本を達成したことだと思いました。

今年で4回目を迎えた老大ばらづくり講座、今年も30名を超える受講申し込みをいただき、高齢者支援課・老大学生会のご協力を得て、盛会裏に開講式を開催出来ますことを在り難く嬉しく存じます。

講師は、福山ばら会理事長で今年度から老大園芸科講師にお迎えした「かみがあわち 哲夫」先生、助手にはベテランの「桑田 ゆたか」指導員をお願いいたしました。

福山市が今後もさらに皆さんの手によって、「100万本のばらの町」として発展していきますことを祈念し、開講にあたっての挨拶といたします。